

平成 24 年度まちづくり懇談会会議録【内田地区】

日 時 平成 24 年 7 月 31 日 19:00～20:02
会 場 内田地区センター
参加者 58 人

市長からの「菊川市が進めるまちづくり」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

(1)「まちづくり全般」に関する意見交換

地区自治会からのご意見・ご質問

主要地方道 吉田大東線政所地区改良工事

主要地方道吉田大東線の政所地区、籠田橋から内田小正門までの 500 メートルについて、橋梁拡幅や歩道設置、車道幅員の拡幅等 20 年に渡り陳情して参りましたが、本年度に調査に着手して頂き有難う御座います。県事業で有りますが当局の一層の御支援をお願い申し上げます。

総務企画部長からの回答

かごたばし

最初に、「主要地方道吉田大東線・政所地内、籠田橋から内田小学校正門までの区間の道路整備」につきましては、本年度、静岡県により土地の所有者等の調査を実施すると聞いております。

また、本年 6 月 27 日に地元関係者・静岡県・菊川市の 3 者が集まり、第 1 回ワークショップを開催していただきました。

このワークショップは、道路整備の事業化に先立ち、沿道住民や道路利用者の現状と課題、また地元の声を的確に把握し、地域の皆様の理解を得ながら、完成までのスピードアップを図るため、最良の手法を住民と行政が協働して計画を作成することを目的に開催したものでございます。

市としましては、今後も事業化に向けて静岡県に要望を続けてまいりますので、地域の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

高田橋への歩道橋設置

高田橋は、幅員が狭く車両通行時には、歩行者や自転車が危険な思いをして居ります。大型車は交互通行をしています。是非、歩道橋の設置をお願い申し

上げます。

総務企画部長からの回答

ご要望いただきました高田橋の歩道橋の設置についてですが、現在の高田橋は道幅が狭く、車両の通行時には歩行者や自転車の方にご迷惑をかけ、更に大型車両がすれ違うことができないため、これまでも静岡県に改築についての要望をしております。

市としましては、今後も引き続き静岡県に要望してまいりますのでご理解願います。

市道区画線の引き直し

内田地区内市道の道路区画線が消えている箇所が多いので道路白線の引き直しをお願いします。

総務企画部長からの回答

内田地区については、いくつかの自治会から道路区画線の引き直しの要望をいただいております

市としては、これまでに要望いただいた現場を確認し、一部については対応してまいりました。

道路区画線の引き直しの施行にあたっては、地元からの要望箇所と交通量などを総合的に判断し、毎年区画線の引き直しを実施しております。

今後も現地を確認する中で、優先順位をもって引き続き整備を進めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。

県河川事業推進の支援依頼

一級河川菊川水系稲荷部川の県道平尾橋上流の拡幅改良工事が着手されることとなり、大変有り難く感謝申し上げます。また、稲荷部樋門上流の堤防嵩上げ工事も同時に着手頂き、有り難く思っております。県事業に対する市の御支援を宜しく願いすると共に、上小笠川の河床浚渫事業等も並行して実施頂けるようご協力をお願いします。

総務企画部長からの回答

稲荷部川の主要地方道吉田大東線から上流部の河川改修事業につきましては、静岡県において本年度から事業化され、測量設計等の業務に着手いただきました。

市としましては、事業が早期に完了するよう、事業の推進について要望し

てまいります。

また、上小笠川の河床浚渫事業につきましても、河川管理者である静岡県に引き続き要望してまいりますので、地域の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

主要地方道吉田大東線のセンターライン黄色表示

主要地方道吉田大東線の西平尾～段平尾地区は交通量が非常に多くなり、また、制限速度以上にスピードを出す車が多く、危険な時が多々ある状況です。

菊川掛川市境から内田小南側信号機交差点までの間を黄色センターラインに変更をお願いします。

総務企画部長からの回答

主要地方道吉田大東線の西平尾～段平尾地区におけるスピードの出し過ぎに注意する対策は静岡県や警察により行ってはきましたが、地域の皆様が感じているように直線で見通しが良いため制限速度を守らないドライバーも多く、又、センターラインが表示されているので、ドライバーは追い越し禁止でないと思い制限速度を無視して、追い越しをかける状況がみられます。

市も要望書の内容を確認して、菊川警察署に依頼しましたところ、今年8月に県の公安委員会に事業申請をしていただくことになりました。申請から採択まではしばらく時間がかかることとなりますのでご理解ください。

また、市でも交通安全会（自治会）と共に市民に向けて交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるように啓発活動をしてまいります。

地域の中でも、子供と高齢者を交通事故から守る活動を進め、安全な速度で事故のないように、交通ルールとマナーを守る啓発活動の推進をお願いいたします。

会場からのご意見・ご質問

稲荷部自治会(男性)

先程は、自治会からの要望について丁寧な説明がありました。ありがとうございます。私としては、十分な説明をいただいたと思っております。今後とも引き続きよろしく願いいたします。

先程のまちづくりの中で、24年度から28年度までの後期基本計画がスタートしました。これは、前期も含めて太田市政として行政サイドで運営されており、今まで非常にスムーズに進んできているという実感を持っております。それで、28年度までといたしますと、来年の1月に市長と市議会議員の改選選

挙がございます。丁度そこから28年まで4年任期になりますと、太田市長に、もう半年になりましたのでそろそろ腰も据わってきたのではないかとこのころで、今後28年度までに向けての残り総仕上げなのですけど、責任を持って行政をリードしていただけるかどうかご質問したいと思います。よろしくお願いいたします。

市長

どうもありがとうございました。

いま私も2期目の後半、2期目の4年間の4年目になります。いま自治会長からお話がありましたように来年の1月が任期になりますので、それまでは、きちっと計画のあるものは進めていきたいと思えます。私も今、まちづくり懇談会を8月いっぱいまでに全て回る予定です。当然、その中で市民の皆さんから色々意見をききまして、そして自分としての考えというものをきちっと、また今日、小笠原議長もみえますけれども、議会の皆さんや市民の皆さんと話をしながら自分の方針というものを出していきたいと思っております。

やはり、まちづくりというのは継続でありますので、そういったことをこれからも続けていけるような菊川市政になるように、がんばっていききたいと思えますのでよろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。

稲荷部自治会（男性）

先程の内田地区の要望の中で、路側線を引いてほしいということがありましたが、この前小学校で、警察署を含めて地域の役員で、通学路の点検をさせていただきました。その場で子供達の方から路側線が消えていたり、書いてなかったりして、車がすれ違うときにどうしても自分達の方に寄ってくるから怖いという話が出ました。それは一箇所ではなくて、内田地区には通学路あちこちありますので、そこら辺を優先的に路側線の引き直しをお願いしたいということですが、建設課の方では、なかなか予算が厳しいということをおっしゃると思えますが、子供達の通学が非常に危険だということを放置しておく訳にはいきませんので、なんとか通学路については特別早期の対応をとってもらいたいという一点だけお願いを申し上げます。よろしくお願いいたします。

教育文化部長

先般、お話がありましたように、今月の27日の金曜日の日に学校の方にお集まりいただいて、役所、警察とか地元の方にお集まりいただいて、これは4月にご存知のように京都等で色々子供達が被害に遭う交通事故等ございました、その通学路につきまして地元の方を交えて見直しをしないと、また子供の安全

を守れないということで、早速、そういう機会を設けさせていただきました。いまお話のように、子供達が通学で朝晩危険な目に遭わないように教育委員会としてもこの問題については、重要と考えておりますので、子供達の安全が守られるように努力してまいりますのでよろしくお願ひしたいと思います。

企画政策課長

通学路につきましては、他の地区からも緊急対策についてご質問いただいておりますので、市の方もいま関係課集まって現場の方を見させていただいているという対応をさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。

(閉会：20:02)